

平成27年度原子力規制委員会における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況

[事後評価]

| No. | 政策の名称 | 政策評価の結果の政策への反映状況 |
|-----|-------------------------|---|
| 1 | 原子力規制行政に対する信頼の確保 | <p>政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求> 平成28年度概算要求（39億円）を行った。【予算額：20億円】</p> <p><機構・定員要求> 内部監査体制の強化のため、必要な機構（長官官房総務課監査・業務改善推進室）を要求し、要求通り設置した。</p> |
| 2 | 原子力の安全確保に向けた技術基盤の構築 | <p>政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求> 平成28年度概算要求（139億円）を行った。【予算額：126億円】</p> |
| 3 | 原子力施設等の規制及び安全性の向上 | <p>政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求> 平成28年度概算要求（10億円）を行った。【予算額：9億円】</p> <p><機構・定員要求> 原子力発電所の検査体制の強化、東京電力福島第一原子力発電所の審査体制の強化のため、必要な定員（4名）を要求し、要求通り増員した。</p> |
| 4 | 原子力災害対策及び放射線モニタリング対策の充実 | <p>政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求> 平成28年度概算要求（230億円）を行った。【予算額：208億円】</p> <p><機構・定員要求> 緊急時モニタリング体制の強化のため、必要な定員（6名）を要求し、要求通り増員した。</p> |
| 5 | 核セキュリティ対策及び保障措置 | <p>政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求> 平成28年度概算要求（43億円）を行った。【予算額：42億円】</p> <p><機構・定員要求> 原子力施設のサイバーセキュリティ対策の体制強化のため、必要な定員（1名）を要求し、要求通り増員した。</p> |